

積載量と走行安定性が大幅に向上！

新型「土砂ダンプトレーラ（リンク式・GVW36t）」を発売

極東開発工業株式会社(本社:兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号 社長:高橋 和也 特装車事業、環境事業、パーキング事業)はこのたび、積載量と走行安定性を大幅に向上させた新型「土砂ダンプトレーラ（リンク式・GVW36t）」を開発し、2020年5月29日より発売いたします。

新機種は、耐摩耗鋼板(HARDOX)を採用した曲げ構造のボデー形状により大幅な軽量化を実現し、積載量を現行機種(※)比で1,400kg増加させたほか、強度を保ちながらもスチフナ(補強柱)レスとするなど、美観に溶け込むすっきりかつシンプルなデザインとしました。(※土砂ダンプトレーラ(リンク式・GVW36t・角底仕様))

また、グループ会社である日本トレクス株式会社(本社:愛知県豊川市伊奈町南山新田350番地 社長:中島 光彦 トレーラ・トラックボデー等の製造、販売)と共同開発した、専用の段付トレーラ台車と段付フレーム構造による同比△100mmの低床化で、走行安定性も大幅に向上させました。

なお、ダンプ機構には数多くの実績を誇るリンク式を採用したほか、足回りは安心かつ信頼のあるリーフサスペンションとダブルタイヤの組み合わせにより力強く作業を支えます。

近年、ますます高まっている土砂輸送効率化のニーズにお応えした新しいダンプトレーラです。

極東開発グループでは、新機種の投入により製品ラインナップを拡充し、特装車事業の強化を図ってまいります。



新型「土砂ダンプトレーラ（リンク式・GVW36t）」

新型「土砂ダンプトレーラ（リンク式・GVW36t）」の特徴

1. 耐摩耗鋼板(HARDOX)を採用した曲げ構造ボデー

ボデー材質に、高い硬度と靱性で多くの実績を誇る耐摩耗鋼板「HARDOX」を使用し、さらに曲げ構造のボデー形状としました。

これにより、強度を保ちながらもスチフナ(補強柱)レスとするなど補強を減らし、大幅な軽量化によって積載量を現行機種(※)比で 1,400kg 増加させたほか、美観に溶け込むすっきりかつシンプルなデザインも併せて実現しました。(※土砂ダンプトレーラ (リンク式・GVW36t・角底仕様))



曲げ構造ボデー

2. 段付構造で低床化を実現

グループ会社である日本トレクス株式会社と共同開発した、専用の段付トレーラ台車と段付フレーム構造を採用することにより、現行機種(※)比△100mmの大幅な低床化を実現し、走行安定性を向上させました。また、低床化によりボデーの内法高を拡大することが可能となり、十分な容積と積載量の確保も両立させています。



専用段付トレーラ台車と段付フレーム

3. 滑らかな形状で排出性が向上

曲げ構造ボデーの採用で、ボデー内側の形状が滑らかになり、排出性を大幅に向上させました。



ボデー内側

4. 販売価格 1,345 万円(希望小売価格、消費税抜き、トラクタ別)

5. 販売目標台数 30 台 (年間)



<広報お問合せ先>

極東開発工業株式会社 総務部 総務課

〒663-8545 兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号

電話 (0798) 66-1000 F A X (0798) 66-8156

ホームページアドレス <http://www.kyokuto.com/>

※製品のご商談に関するお問い合わせにつきましては、お近くの営業所までご連絡いただきますようお願い申し上げます。